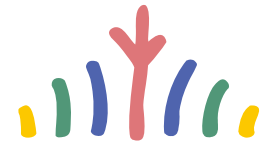


we have civic pride
and enjoy "kisela
kawanishi" public-life
with you all !



キセラ川西

Kisela Kawanishi

キセラ川西市民プログラム

“ワクワク”することを“やっちゃおう”!

Vol.5
NEWS

09.03 sat.

2016年9月3日、第5回目のキセラ川西「市民プログラムワークショップ」が行われました。今回は、23名の参加者が集まり、「キセラ川西せせらぎ公園」での市民活動の実現に向け、チームに分かれて企画書づくりを行いました。
最後に、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科の武田重昭先生から、活動の進め方についてアドバイスを受けました。



仲間とともに
企画書づくりに
取り組みました!

PROGRAM

01. はじまりのあいさつと情報提供
02. 前回ワークショップの振り返り & チーム分けの説明
03. チーム分け
04. チーム別ワーク
「ワクワク企画書をつくろう②」
05. 発表
06. 総括 (武田重昭先生からのアドバイス)
07. 活動の情報共有タイム
08. おわりのあいさつ



日時 2016年9月3日(土) 9時半~12時
場所 アステ川西市民プラザ マルチスペース2
参加人数 23名



周辺の地図や
調べた資料等
準備もばっちり!

REPORT. 1

- 情報共有
- 公園工事の進捗状況や開園までのスケジュール確認

Summary 01 キセラ川西せせらぎ公園やせせらぎ遊歩道南線の工事の進捗状況について情報共有

現在、公園では、造成工事が概ね完了し、ジョギングコース等の園路や植栽、トイレ棟に関する工事が進められています。

また、せせらぎ遊歩道では、蛍の生息環境に配慮した「蛍護岸」が整備されています。



Summary 02 開園までのスケジュールや「会議室開放」について情報共有

公園の開園やイベントの申請スケジュールについて説明がありました。

公園は、2017年4月末頃に開園予定です。それまでに、市民プログラムの企画をじっくり検討できるように、会議室を開放します。ぜひご活用下さい。



REPORT. 2

- 前回に引き続き、仲間さがしとチームづくり・新たなチームの誕生!
- 『ワクワク企画書をつくろう』公園のオープニングフェアまでの活動計画

1 仲間さがし チームづくり

- 前回のワークショップでは、4つのチームができました。
 - 今回、新たに「自然チーム」が誕生し合計5つのチームができました!
- ①遊びチーム
 - ②のんびり地域活性化チーム
 - ③イベントチーム
 - ④運営支援・広報・コンシェルジュチーム
 - ⑤自然チーム



新チームも
誕生しました!



多世代で
チームづくり!

2 ワクワク 企画書づくり

- 活動内容について、チームのメンバーとともに検討し、企画書としてまとめていきます。
- 公園のオープニングフェアとして実現可能な企画を検討しています。



仲間と知恵を
出し合い
企画書づくり

3 発表 全体意見交換

- チームで話し合った企画の内容を、発表しました。最後に、武田先生から活動についてアドバイスを頂きました。(詳しい内容は裏面をご覧ください)



チームワーク
はっちりの
発表

NEXT INFO ■日時: 2016年11月26日(土) 9時半~12時
■開催場所: アステ市民プラザ マルチスペース2

次回は、チームごとに作った企画書を発表して情報を共有します!

- 会議室の開放日・場所 ※詳細は、別紙案内を参照
- 2016年10/15(土)、12/17(土): アステ市民プラザ ルーム2
- 2017年2月(詳細未定) いずれも時間は9:00~12:50

●問い合わせ先 川西市役所5階 キセラ川西整備部地区整備課 担当: 山角、藤田
〒666-8501 川西市中央町12番1号
電話: 072-740-1207 FAX: 072-740-1330
メールアドレス: kawa0193@city.kawanishi.lg.jp

ワクワク企画書をつくろう②

前回に引き続き、やりたい活動の内容や目的が似ている人どうしのチームに分かれて、企画書づくりに取り組みました。

●自然チーム

企画書
タイトル **身近な自然に親しもう！**

- 目的**
- 親・子・孫 三世代をつなぐ
 - 里山とまち・水辺を結ぶ
北部の里山とまち中の自然をしっかりと結ぶ
- 活動内容**
- 観察会（水辺、昆虫、植物、鳥等）
30種類の生き物がいる！
 - 調査・研究（定点観察・ホタル）
 - 保全活動
 - 自然物を使ったクラフト

来年の4月～5月に
公園の水辺を中心に
観察会を開催したいね！



参加者：石津陽子、牛尾夫妻、川戸隆、三浦泰幹

●のんびり地域活性化チーム

企画書
タイトル **のんびりと
周辺地域を知ろう！**

- 目的**
- 回遊ルートの開発とアピール
 - 公園の水のネットワークを探る
 - 公園と周辺の魅力を結ぶ
- 活動内容**
- 回遊ルートの開発
①水を訪ねるルート②桜を訪ねるルート
 - パンフレット作成⇒掲示板に！
 - ルートの案内（ボランティア）
 - ルートの名称を考える

11/26の午後に
現地踏査を予定しています。
ぜひご参加下さい。



参加者：猪飼和枝、河野威士、河副健一郎、輔信捷三

企画書
タイトル **のんびりしよう！**

- 目的**
- 公園のみどり・水辺で市民に
のんびりしてもらおう。
 - 都市公園で優雅にのんびり
- 活動内容**
- リラクシングチェアやパラソルの貸出
 - 企業に協賛のお願い
(例) アウトドアメーカーとコラボ
 - 椅子の再利用 ●公園で貸し出すチェアの制作

運営支援・広報・コンシェルジュチームや
遊びチームと
相談しながら進めたい！



●遊びチーム

企画書
タイトル **プレーパーク遊具づくり**

- 目的**
- 子どもが自由に遊べる遊び場
「プレーパーク」へのきっかけづくり
 - 遊具に関わり、愛着をもつ
- 活動内容**
- 大型遊具をみんなでつくる
大人も子どもも参加してつくる
 - 変化する遊具・遊びが発展する遊具
(例) ・春：すべり台
・夏：ウォーターライダー

「プレーパーク」の考え方を主体に、
大人も子どももいっしょに
遊び場づくりを！



参加者：延命寺陽子、田村幹夫、平田健悟、三善知子、吉村俊雄

●イベントチーム

企画書
タイトル **せせらぎ KAWANISHI
ミュージックマルシェ**

- 目的**
- この公園ではこんなことが
できるよ！！
「知る・楽しむ」を体感してもらう
- 活動内容**
- 市民グループ・バンドによる
ステージ（ダンス含む）
 - 雑貨市・フードマーケット
 - ステージ前に観覧・飲食・フード
エリア（ペットもOK）

予算、スタッフの確保、告知
誘導や駐車場の問題…
課題も見えてきた。



参加者：猪飼剛史、川鍋静佳、喜多義明、篠塚みのり

●運営支援・広報・コンシェルジュチーム

キセラ川西せせらぎ公園で
市民が企画連携するプロジェクトを
つなぎサポートする

- コンセプト**
- 私たちには…
思いがある・経験がある
スキルがある・ネットワークがある
 - みなさんの役にたきたい
 - チームをつなげたい・盛り上げたい
- 活動内容**
- プロジェクトの
コーディネート、サポート
 - 活動間の調整・日程調整等
 - 広報（TV・新聞・SNS等）

それぞれのやりたいことが光る
星形の組織をめざしたい！



参加者：赤谷尚人、藤井文、三井ハルコ、盛岡諄平

●武田先生のアドバイス

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 武田重昭先生



今日のワークショップは、とても充実した内容になった。みなさんの企画は、公園の公共性、まちづくりへの貢献、物語性、市民へのアピール等の視点から見てもよく出来ていると思いました。

●試行活動でトライ&エラー

今日のワークショップで企画したことを、どのようにして実現するか、トライ&エラーで経験を通して学んでほしいです。紙の上で考えているのと実際にやってみるのでは大きく違います。トライしてみることを皆さんの次の目標として下さい！

●スケジュール管理

オープニングイベントまでに、プレイベント等の試行活動が実施できるようにスケジュールを組んでほしいです。皆さんの企画は、どれくらいのサイクルでできるのか、準備に必要な時間等も含めて、試行活動により把握することができます。

●ますます楽しみに

公園の整備も進み、皆さんのプログラムも進んできています。公園の効果は公園の完成後に発現するものですが、公園の完成前から皆さんのネットワークがつけられているのは重要な効果だと思います。キセラ川西のまちづくり・公園づくりがますます楽しみです。何かあれば相談して下さい。

Q. 武田先生に質問！！

キセラ川西せせらぎ公園のような都市型の公園でカフェなどの設置事例はありますか？

A. イベントなどでカフェを仮設で設置するというのがあります。常設では、設置許可によりコンビニやカフェを設置するという事例があります。ただ、キセラ川西せせらぎ公園は、近隣公園で面積が2ヘクタール。その中でカフェ等の施設が一定の面積を占めることは、公園の機能性を損なわないかという観点から難しい印象です。皆さんのプログラム以外にも、一般事業者の事業もあるので、ケータリングのカフェや仮設の市などが出る可能性はありますね。

「ひとことアンケート」の一部をご紹介します！



- イベントの具体的な議論ができて、なんとなく前に進んでいる感じで良かったです！
- 自分にできることがはっきりしたことで、ワクワクにつながって良かったなど。具体的に動けそうで、やはり人のパワーはすごいなと思いました。
- 形が具体的に見えてきて、ワクワクすると共に、大きな課題等もあったり、参加者のちょっとした感覚の違いも浮き上がってきたりこの先を考えて緊張感が出てきました。
- チーム別に分かれることで、方向性は明確になったと思います。これからもっと具体化していければと思います。
- いよいよせせらぎ公園の動きも具体的な絵が描けてきました。行政が決めるのではなく、市民中心の絵を重視して下さい。
- WSへの参加者がやや少なく感じて、それが不安にもつながっていると思います。今からでも参加者がもっと増えればいいと思いました。